

所 属	林政部 森林整備課	県産材流通課
担当(係)名	整備担当 / 間伐担当	県産材流通担当
内 線	3192 / 3194	3016

森林整備事業費

1 事業費 3,604,301 (前年度 3,817,676)	【財源内訳】 国 庫 2,137,370 県 債 219,000 使 手 945,000 財産収入 9,155 一般財源 293,776	【主な使途】 補助金 3,422,020(造林補助等)
---------------------------------------	---	--------------------------------

2 事業目的

間伐を重点とした森林整備の推進

- ・「災害に強い森林づくり」、「地球温暖化防止に貢献する森林づくり」のため、間伐を重点とした森林整備の実施

間伐材など県産材の安定供給対策

- ・森林づくりの方向を「環境保全」と「木材生産」に区分し、目的に応じた効率的な施業を実施するため、500ha 程度のモデル団地を設定し、木材生産林においては施業の集約化、低コストな路網整備と高性能林業機械を活用した伐採専門チームの養成等により、安定的かつ低コストな県産材の供給システムを構築

間伐材など県産材の需要拡大

- ・公共施設の木造化・木質化等の推進により県産材の良さの理解と普及を図り、県産材の需要拡大へ繋げる。

3 事業概要

【間伐を重点とした森林整備の推進】[3,206,846千円]

「新緊急間伐推進五ヶ年計画」により平成21年度までに74,000haの間伐実施を推進するため、平成19年度目標の15,200haの間伐を計画的に実施
(H18.3月補正分1,400haを含み、対前年比400ha増)

- ・森林所有者負担の軽減のための間伐実施などに対する助成
- ・雪害等の危険がある放置人工林等における巻き枯らし間伐の実施

【間伐材など県産材の安定供給対策】[85,839千円]

健全で豊かな森林づくりプロジェクト関係事業(別掲)

- ・低コストなモデル素材生産団地整備のための、施業の集約化、高性能林業機械の導入及び間伐材の搬出等にかかる経費の一部を助成
- ・実践的な技術指導による本県の地形・土質等に適した効率的な作業システム構築の促進等

【間伐材など県産材の需要拡大】[311,616千円]

県有施設木質化等推進事業費 [42,500千円]

- ・県産材の良さの理解と普及を図るため、高等学校、養護学校、福祉施設等の県有施設において、壁や床などの内装木質化や木製の机、椅子の導入を推進

県産材需要拡大施設等整備事業費 [269,116千円]

- ・県産材の需要拡大に繋がる木造施設等の整備や、加工施設の整備及び県産材を使用した設備の導入等に助成

4 施策効果

(内装木質化のイメージ)

